

## 不適合情報

2022年7月8日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	スクラムパイロット弁(スクラム弁に駆動用空気を供給するための電磁弁)に、空気ヘッダー圧力高の警報の発生を確認した。システムの圧力調整を行い警報を解除したが、警報が再発したため圧力調整弁Bの動作不良と推定。圧力調整弁をBからAに切り替え。当該圧力調整弁Bを点検・修理。なお、圧力調整弁の切り替えにより圧力調整に問題はなく、また、原子炉内に燃料はなく制御棒の緊急挿入操作の必要がないため、機能要求に影響なし。	2022/07/03	
2	7号機	原子炉建屋2階非管理区域の北階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。点検したところ誘導灯の球切れは確認されず、内蔵バッテリーまたは点検スイッチの動作不良によるものと推定。当該誘導灯器具を交換。	2022/07/05	
3	その他	大湊側補助ボイラー4B変圧器の冷却ファン(No. 2)に、異音の発生を確認した。ボイラーの運転を4Bから4Aに切り替え、4Bを停止。当該冷却ファンを点検・修理。	2022/07/05	
4	その他	荒浜側高台ヤードでの緊急時対策車両月例点検において、ホース展張車Aのエンジンを始動したところ車両下部に油漏れ(約200cc)を確認した。拭き取り実施および中和剤による処理済み。吸着マットおよび受けパン設置済み。当該車両を修理工場に搬出し修理済み。なお、漏れた油の構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2022/07/05	